

パリ・ロダン美術館協力  
LES FILMS DU LENDEMAIN  
ET ARTÉMIS PRODUCTIONS  
PRESENTENT

創った。愛した。  
それが人生だった。



100 ANS  
1917/2017  
RODIN

天才彫刻家ロダン没後100年記念作品

# ロダン Rodin

## カミーユと永遠のアトリエ

ヴァンサン・ランドン イジア・イジュラン

UN FILM DE JACQUES DOILLON

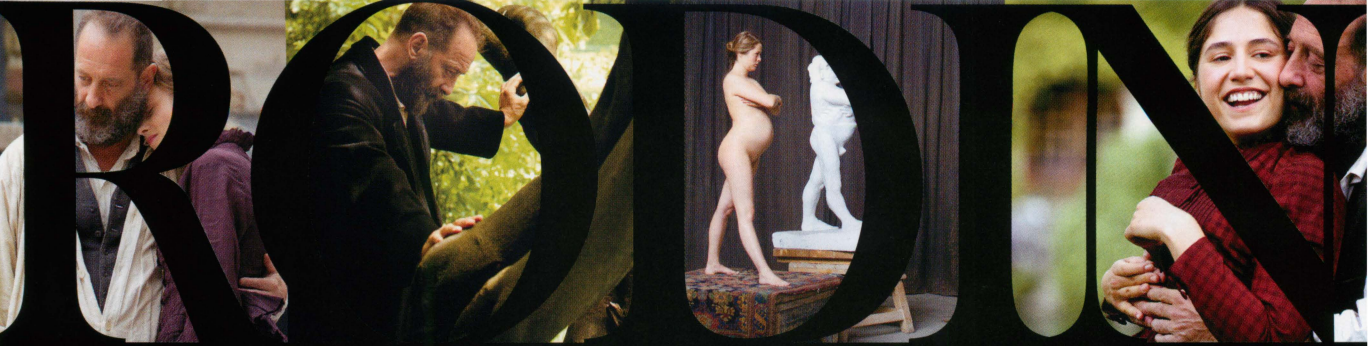
IMAGE: CHRISTOPHE BEAUGARNE / APC&BC SON ERWAN KERZINSET MIXAGE: THOMAS GAUDIER COSTUMES: PASCALINE CHAVANNE DÉCOR: CATIA WYSZKOP ASSISTANT MISE EN SCÈNE: STÉPHANIE DE HILLER MONTAGE: PIERRE-LOUIS LEBLANC  
DIRECTION DE PRODUCTION: AUCDE CATHÉLIN MONTAGE: FREDERIC PICHÉFRET MUSIQUE ORIGINALE: PHILIPPE SARDE AVEC LE SOUTIEN DE LA SACEM PRODUIT PAR KRISTINA LARSEN CO-PRODUIT PAR PASCAL DOILLON  
PRODUCTEUR ASSOCIÉ: CHARLES S. COHIN UNE COPRODUCTION FRANCO-BELGE LES FILMS DU LENDEMAIN ARTÉMIS PRODUCTIONS EN COPRODUCTION AVEC WILD BUNCH FRANCE 3 CINÉMA ITRÉ COLETTI VIBRO FILMS  
VOO & R. et SHELTER PROD AVEC LE SOUTIEN DE LA RÉGION ÎLE-DE-FRANCE ET DE LA PROCHÉP EN PARTENARIAT AVEC LE MUSÉE RODIN AVEC LA PARTICIPATION DE L'ANALY DE CINÉMA DE FRANCISQUE MARSILLAT  
DU CENTRE NATIONAL DU CINÉMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE AVEC LE SOUTIEN DE TASHIHI TERASHI DE NGUYEN TAN SHREETER DU GOUVERNEMENT FÉDÉRAL DU BELGIUM  
EN ASSOCIATION AVEC PALATINÉ-ÉTOILE 14 ET SOFTVIZINE 4 VENTES INTERNATIONALES WILD BUNCH

© 2017 Les Films du Lendemain / Shanna Besson. Tous droits réservés.

『ポネット』の名匠ジャック・ドワイヨンが描き出す、「考える人」で名高いオーギュスト・ロダンの新たな肖像——



第70回  
カンヌ国際映画祭  
コンペティション作品



## 名匠ジャック・ドワイヨンが描き出す新たなロダンの肖像—— 誰もが知っているあの傑作が、今、天才のアトリエから生み出されていく

今年11月に没後100年を迎える、“近代彫刻の父”オーギュスト・ロダン(1840～1917)。《地獄の門》や、その一部を抜き出した《考える人》で高名な19世紀を代表する芸術家である。彼は42歳の時、弟子入りを切望するカミーユ・クローデルと出会い、この若き才能と魅力に夢中になる。本作はロダン没後100年を記念し、パリ・ロダン美術館全面協力のもと、『ポネット』(96)、『ラ・ピラート』(84)の名匠ジャック・ドワイヨンが、ロダンの愛と苦悩に満ちた半生を忠実に描いた力作である。

当時のアトリエに立ち会っているような臨場感をもって、数々の傑作が創造され、完成する瞬間を垣間見せてくれる本作。ロダンの愛弟子であり、愛人でもあった女流彫刻家カミーユ・クローデルとの関係を、通説のメロドラマの骨格に取めるのではなく、内縁の妻ローズと若い愛人との間で揺れ動く優柔不断な男の狡さや、カミーユに限らず、多くのモデルたちと性的関係を持ち、官能性をもとめた男の素顔として、ロダンの視点に立った物語で紡いでいく。カミーユの姿を介さず、彼女の彫刻『嘆願する女』を見つめるシーンに、晩年におけるロダンのカミーユへの思いは凝縮され、観るものの胸を打つ。

『ティエリー・トグドローの憂鬱』(15)でカンヌ国際映画祭、セザール賞の主演男優賞をW受賞したフランスきっての演技派ヴァンサン・ランドンが、ロダンを演じる為に8カ月間彫刻とデッサンに没頭し、ロダンの魂までも演じきり、“ジャンス・ジョブリンの再来”と呼ばれる『サンバ』(14)のイジア・イジュランがカミーユを好演。陰影深い知られざる人間性を浮き彫りにした本作は、新しいロダンの肖像として美術愛好家にはもちろんのこと、天才であるがゆえの孤独を抱えた一人の芸術家のドラマとして、多くの映画ファンを惹きつけるに違いない。

創った。愛した。それが人生だった。



100ANS  
1917/2017  
RODIN

天才彫刻家ロダン没後100年記念作品

パリ・ロダン美術館全面協力 第70回カンヌ国際映画祭コンペティション作品

監督・脚本：ジャック・ドワイヨン 撮影：クリストフ・ボーカルヌ 衣装：パスカリヌ・シャヴァンヌ 出演：ヴァンサン・ランドン、イジア・イジュラン、セグリーヌ・カネル  
2017年/フランス/フランス語/カラー/シネスコ/120分/原題：Rodin 配給：松竹コムストック・グループ © Les Films du Lendemain / Shanna Bessen

rodin100.com

11/11 (土) 全国ロードショー!  
特別鑑賞券1,500円(税込) 好評発売中(※一部の劇場を除く)  
劇場窓口購入特典 | 特製クリアファイルをプレゼント(限定数)